



## 第33回『探究ナビゲータ講座 基礎編』 開催のご案内

「自分の子ども（あるいは部下）にやる気を出して成長してもらいたい、そのためにはどのように接すればいいのだろうか？」という課題は多くの方にとって身近なものだと思います。しかし「勉強しなさい」と命令せずに子どもが勉強するような接し方などあるのだろうか？あるいは手伝いすぎずに本人が成長するようなやり方があるのだろうか？という疑問が湧きます。「こうすればよい」という一つの正解があるわけではありません。

私たちは“ラーネット・グローバルスクール”で、一人一人の子どもたちをつぶさに観察し、彼らの学習意欲を高める接し方について長年実践してきました。接し方の一つの正解はないものの、接し方をどう考えればよいかという方法論が次第に見えてきて、それを『ナビゲーション』と呼んでいます。

「ナビゲーション」には3つの要素があります。

- (1) 知る・感じる：一人一人の子どもの特徴を観察や関わる中で知り、感じる。
- (2) ゴールイメージをもつ：どのような能力や態度・価値観を持って欲しいかというイメージを持ち、必要に応じ子どもと共有する
- (3) ナビゲートする：子どもが自分でできるようになるために様々な接し方を試みる

『探究ナビゲータ講座』は、この『ナビゲーション』の考え方を体験的に学んでいただく講座です。もう17年以上実施しており、多数の方にご参加いただきました。おかげさまで大変ご好評をいただいております。このたび34回目の基礎編講座を東京にて開催いたします。2日通して実施する密度の濃い講座で多くの気づきがあり、参加された方の満足度は100%です。参加された方同士のその後のつながりも広がっています。「学習意欲を高める接し方」について問題意識をお持ちの方には是非ご参加いただきたいお勧めの講座です。保護者の方々や教育関係者に限らず、学生、一般の方々など、どなたでも参加いただけます。

\* 参考図書；『第3の教育—突き抜けた才能は、ここから生まれる』炭谷俊樹著（角川書店）

\* ラーンネット・グローバルスクール ホームページ：<http://l-net.com>

要領は下記の通りです。どうぞ万障お繰り合わせの上ご参加ください。

### — 記 —

- ① 対象者：
  - ・ ナビゲータになりたいと考えている方
  - ・ 親として子どもの接し方を思案している方
  - ・ 教師として子どもへのアプローチ方法を模索している方
  - ・ 企業・団体にスタッフ育成に関わっている方
  - ・ その他、ラーネットのナビゲーションの考え方に興味をお持ちの方
- ② 講座内容：
  - ・ 「ナビゲーション」「第3の教育」とは何か、という基本概念を知る。
  - ・ ワークショップを通じ「人や自分を知る」ためのアプローチを体験する。
  - ・ 実例を題材としたディスカッションやロールプレイを通じて、ナビゲーションの考えに基づいた主体的な問題解決方法を習得する。

- ③ ナビゲータ： 炭谷俊樹ほか
- ④ 日 程： **2018年4月14日(土)～4月15日(日)** 1泊2日  
(1日目9:45集合、2日目16:00終了、17:00解散予定)
- ⑤ 場 所： ラーンネット・グローバルスクール 六甲山のびのびロッジ
- ⑥ 費 用： 42,000円程度(内訳：受講料28,000円+宿泊料金と食費(4食))  
※宿泊参加をお薦めしますが、宿泊が無理な場合はご相談ください。
- ⑦ 募集定員： 16名
- ⑧ 申込〆切： **2018年3月30日(金)** ※定員になり次第締切りますのでお早めに！
- ⑨ 申込問合せ： tel：078-436-8575 mail：[navi@l-net.com](mailto:navi@l-net.com) (担当：藤原)  
参加申込の方には詳細をご案内しますので、氏名、連絡先(メールアドレスまたは電話番号)をお知らせ下さい。
- ⑩ 講座の流れ： 1日目・ナビゲーションの考え方  
     ・ナビゲーションの実例紹介  
     ・人や自分を知るワークショップ  
     ・懇親会  
 2日目・学習の動機付けについて  
     ・ナビゲーション・ケーススタディ  
     (事例についてのディスカッション)  
     ・ふりかえり



～ 前回までの講座参加者の声 ～

- ・大人社会にこそナビゲーションが必要だと改めて思いました。今回の講座のような機会では唯一解のない問題に対しても何ら抵抗なく取り組むことができるし、それぞれの解とその基になる考えが自分とは異なり、自分が解を導き出す時の参考になりました。(Hさん、会社員&大学院生)
- ・ロールプレイングは良い経験になりました。子どもの立場になると、自然に大人が上に見えて、不思議な感覚でした。子どもの立場を理解できたのが本当によかったですし、ナビゲータの立場の難しさを実感しました。(Mさん、会社員&1児の母)
- ・一泊二日の合宿形式で、ということに最初は驚きましたが、そこに参加される方は真剣な方ばかりで、同じ意識レベルで、同じ場所、同じ時間を過ごせたことが良かったです。(Iさん、会社員)